

# 大使館情報

2021年12月

## 【目次】

### 1. ブラジル・マクロ経済情勢

- (1) 経済情勢
- (2) 経済政策等
- (3) 金融政策
- (4) 為替市場
- (5) 株式市場

### 2. ブラジル政治情勢

#### [内政]

- (1) ボルソナーロ政権の支持率
- (2) プレカトリオ支払に関する憲法修正案の下院通過
- (3) モーロ元法務・治安大臣の Podemos 入党及び次期大統領選挙出馬意思表示
- (4) PSDB 党内予備選挙の結果
- (5) ボルソナーロ大統領の PL 入党

#### [外交]

- (1) レイテ環境大臣の COP26 出席
- (2) 伯 EU 外相会談
- (3) 伯フィンランド外相会談
- (4) ボルソナーロ大統領の中東歴訪
- (5) ベニテス・パラグアイ大統領の訪伯
- (6) 伯サウジアラビア外相会談
- (7) 伯露外相会談

### 3. トピックス

- (1) 山田大使の「Feira do Japão」への参加
- (2) 山田大使のボルソナーロ大統領表敬

### 4. 大使館からのお知らせ

- (1) 外務省海外安全ホームページ
- (2) ブラジル渡航情報

## 1. ブラジル・マクロ経済情勢

### (1) 経済情勢 (11月発表の経済指標) ※GDP及び貿易収支は12月発表。

- (ア) 2021年第3四半期(7～9月)の実質GDP成長率は、前期比▲0.1%、前年同期比+4.0%となった。
- (イ) 9月の鉱工業生産指数は前月比▲0.4%、前年同月比▲3.9%となった。
- (ウ) 9月の小売売上高は前月比▲1.3%、前年同月比▲5.5%となった。
- (エ) 10月の拡大消費者物価指数(IPCA)は前月比+1.25%となり、前月(1.16%)から上昇幅は0.09%ポイント拡大した。直近12カ月累計は+10.67%となり、前月(同+10.25%)から上昇幅は0.42%ポイント拡大した。
- (オ) 全国の失業率(2021年7～9月)は12.6%となり、3か月前(4～6月)の移動平均14.2%から1.6%ポイント低下した。また前年同期比(2020年7～9月)の14.9%から2.3%ポイント低下した。
- (カ) 2021年11月の貿易収支は13.1億ドルの赤字。2021年1～11月の累計は571.9億ドルの黒字。
- (キ) 伯中央銀行が週次で発表しているエコノミスト等への調査(Focus調査)について、11月26日時点で、GDP成長率予測については、2021年は4.78%(前週から0.02%ポイント低下)で、2022年は0.58%(前週から0.12%ポイント低下)となった。インフレ率については、2021年は10.15%(前週から0.03%ポイント上昇)で、2022年は5.00%(前週から0.04%ポイント上昇)となった。

### (2) 経済政策等

- (ア) プレカトリオの分割払い等に係る憲法修正案について、11月4日及び9日に下院にて採決が行われ可決し上院へ送付された。
- (イ) 11月17日、政府は新たな社会保障制度アウシリオ・ブラジル(Auxilio Brasil)を通じた給付金の支給を開始した。また同25日、下院において同制度に係る暫定法案が承認され、上院へ送付された。

### (3) 金融政策

次回、伯中央銀行金融政策委員会(COPOM)は12月7及び8日に開催。

### (4) 為替市場

- (ア) 11月の為替市場は5.40～5.68リアル/ドルで推移。
- (イ) 月の前半は5.40～5.68リアル/ドルで推移。内外の金融政策の動向や、プレカトリオに係る憲法修正案の動向等を好感してリアル高傾向。
- (ウ) 月の後半は5.50～5.62リアル/ドルで推移。ブラジルの景気見通しの悪

化、米国の金融緩和縮小の前倒しを巡る議論、新変異種の感染確認等によりリアル安傾向。

## **(5) 株式市場**

- (ア) 11月の株式市場は101,915～107,595ポイントで推移。
- (イ) 月の前半は103,412～107,595ポイントで推移。企業決算やプレカトリオに係る憲法修正法案の動向等を材料に上昇傾向。
- (ウ) 月の後半は101,915～105,811で推移。ブラジルの景気見通しの悪化、原油価格の動向、米国金融政策の動向、新変異種の感染確認等を材料に下落傾向。

## **2. ブラジル政治情勢 (11月の出来事)**

### **【内政】**

#### **(1) ボルソナーロ政権の支持率**

11月3日、Ipespe社(XP Investimentos社委託)による世論調査の結果が発表されたところ、ボルソナーロ政権の支持率は24%(前回調査:23%)に微増し、不支持率は54%(前回調査:55%)に微減した。

#### **(2) プレカトリオ支払に関する憲法修正案の下院通過**

11月9日、連邦下院本会議にて、プレカトリオ支払(注)の延期に関する憲法修正案の第2回採決が行われ、可決された(賛成:323票、反対:172票)。この後、本PECは上院に上程される。

(注:プレカトリオは、裁判所による連邦政府に対する支払令状。本PECには、新社会保障制度「アウシリオ・ブラジル」の予算を拠出するための財源確保が見込まれている。)

#### **(3) モーロ元法務・治安大臣のPodemos入党及び次期大統領選挙出馬意思表明**

11月10日、ボルソナーロ政権で法務・治安大臣を務めたセルジオ・モーロ元判事のPodemos(民主倫理党)への入党式典が行われた。また、17日、同元法相は、TVインタビューに対し、2022年大統領選へ向けた準備が整っている旨発言した。

#### **(4) PSDB党内予備選挙の結果**

11月27日、PSDB(伯社会民主党)は、2022年大統領選挙の候補擁立に関する党内予備選挙を行ったところ、ジョアン・ドリャ・サンパウロ州知事が党员票の53.99%を獲得し、1位となった。なお、2位はエドゥアルド・レイテ・リオグラ

ンデドスル州知事（44.66%）、3位はアルトゥール・ヴィルジリオ元マナウス市長（1.35%）。

## （5） ボルソナーロ大統領の PL 入党

11月30日、ボルソナーロ大統領はブラジルで開催されたイベントにおいて、PL（自由党）への入党につき署名した。

## 【外交】

### （1） レイテ環境大臣の COP26 出席

11月1日、ジョアキン・レイテ環境大臣は、グラスゴーで開催された COP26（第26回国連気候変動枠組条約締約国会議）に出席し、伯が2030年までの国内の炭素排出量削減目標を43%（対2005年比）から50%（対同年比）に引き上げることに加え、2050年までに国内における炭素中立を達成する旨の目標を発表した。

### （2） 伯 EU 外相会談

11月4日、フランス外務大臣は、訪伯中のボレル EU 外務・安全保障政策上級代表との間で会談を行った。両外相は、伯 EU 戦略的パートナーシップの再検討、EU メルコスール協力協定、伯の OECD 加盟、環境テーマ、コロナ禍後の経済復興及び地域的テーマにつき協議した。両外相は、EU メルコスール協力協定への署名及び批准へ向けた伯及び EU のコミットメントを再確認した。

### （3） 伯フィンランド外相会談

11月8日、フランス外務大臣は、訪伯中のスキナリ・フィンランド開発協力・外国貿易大臣と会談を行った。両国外相は、科学技術イノベーション、再生可能エネルギー及びサイバー安全保障にかかる協力を含む様々な二国間アジェンダにつき協議した。

### （4） ボルソナーロ大統領の中東歴訪

11月12～18日、ボルソナーロ大統領は、UAE、バーレーン、カタールを訪問し、各国首脳（アブダビ首長国皇太子、バーレーン国王、カタール首長）との会談において防衛、資源・エネルギー、貿易・投資、教育、文化的交流等につき協議した。同大統領は、UAE ではドバイ EXPO2020 会場へ訪問し、バーレーンでは在マナマ伯大使館開所式に参加した。

### (5) ベニテス・パラグアイ大統領の訪伯

11月24日、ボルソナーロ大統領は、訪伯中のベニテス・パラグアイ大統領と会談し、国境周辺地域の犯罪対策、インフラ、電力及び貿易・投資につき協議した。

### (6) 伯サウジアラビア外相会談

11月25日、フランサ外務大臣は、訪伯中のファイサル・サウジアラビア王国外務大臣と会談を行った。両国外相は、貿易・投資、防衛、科学技術、エネルギー及び環境にかかる協力につき協議した。

### (7) 伯露外相会談

11月30日、モスクワ訪問中のフランサ外務大臣は、ラブロフ露外相と会談を行った。両国外相は、二国間の政治外交対話及びBRICS、G20及び国連等の国際フォーラムにおける協力の強化につき協議し、「伯露政策協議計画 2022-2025年」に署名した。

## 3. トピックス

### (1) 山田大使の「Feira do Japão」への参加

11月5日から11月7日の間、ブラジリアのClube do Congressoにおいて「Feira do Japão」が開催された（ブラジル中西部日伯協会連合会（FEANBRA）と在ブラジル日本国大使館の共催）。6日の開会式には山田大使の他、FEANBRAのルイス・ニシカワ会長、アンデルソン・トーレス法務・治安大臣等も出席。

在ブラジル日本国大使館は、本祭りにおいて、大使館ブースを出展し、日本文化や東京オリンピック・パラリンピック、国費留学に関する情報発信を実施。また、野原公邸料理人による和食のワークショップを実施したほか、日本酒のワークショップも開催し、山田大使も日本酒の説明を行い、大盛況のうちに終わった。



山田大使による挨拶



山田大使による日本酒のワークショップ

## (2) 山田大使のボルソナーロ大統領表敬

11月11日、山田大使は、4年3か月間のブラジルにおける任期を終えるにあたり、離任挨拶のため、大統領府にてボルソナーロ大統領に迎えられた。

山田大使は、ボルソナーロ大統領が、日本の友人として、日伯二国間関係の強化に貢献したことに対して、深い謝意を示した。ボルソナーロ大統領は、日本に対して親しみを持っており、山田大使の任期中に、日伯関係が親密になったことを嬉しく思う旨述べた。

山田大使は日本に帰国した後も、ブラジルの友人として、日伯関係のために貢献していく。



## 4. 大使館からのお知らせ

### (1) 外務省 海外安全ホームページ

(ア) 各国の危険情報や安全対策等海外赴任、出張及び旅行をする際の留意点を公開している。

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

(イ) 世界各国の在外邦人に対して最低限必要な安全対策を周知することを目的にした「ゴルゴ13の中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル」を公開している。2021年3月、新型コロナウイルス感染症の感染症とテロといった複合的なリスクへの対処の必要性を伝えるため、番外編として「感染症流行下の安全対策」を追加する増補版を公開した。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen\\_info/golgo13xgaimusho.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/golgo13xgaimusho.html)

(ウ) 各在伯公館が「在外邦人向け安全の手引き ブラジル」を作成し公開している。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/manual/brazil\\_manual.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/manual/brazil_manual.html)

(エ) 各公館で四半期毎に「海外安全対策情報」を公開している。在伯大使館の情報（令和3年度第2四半期）は以下のリンク先から。

[https://www.br.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/kaigai\\_anzen\\_taisaku.html](https://www.br.emb-japan.go.jp/itpr_ja/kaigai_anzen_taisaku.html)

## (2) ブラジル渡航情報

### (ア) 危険情報

最新更新日：2020年6月25日

[http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo\\_259.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo_259.html)

以下の地域が「レベル1：十分注意してください。」となっている。

- ・ブラジリア連邦区
- ・サンパウロ州大サンパウロ圏及びカンピーナス市
- ・リオデジャネイロ州大リオ圏
- ・アマゾナス州大マナウス圏
- ・ロライマ州北部
- ・パラ州大ベレン圏
- ・ペルナンブコ州大レシフェ圏
- ・バイア州大サルバドール圏
- ・セアラ州大フォルタレーザ圏
- ・エスピリトサント州大ビトリア圏
- ・パラナ州大クリチバ圏
- ・リオ・グランデ・ド・スル州ポルトアレグレ市

### (イ) 安全対策基礎データ

最新更新日：2020年8月6日

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure\\_259.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_259.html)

主要各州、都市毎の犯罪発生状況、防犯対策及び滞在時の留意事項等に加え、査証、出入国審査及び新型コロナウイルス関連情報や大使館、総領事館の緊急連絡先を公開している。

### (ウ) テロ・誘拐情勢

最新更新日：2019年6月10日

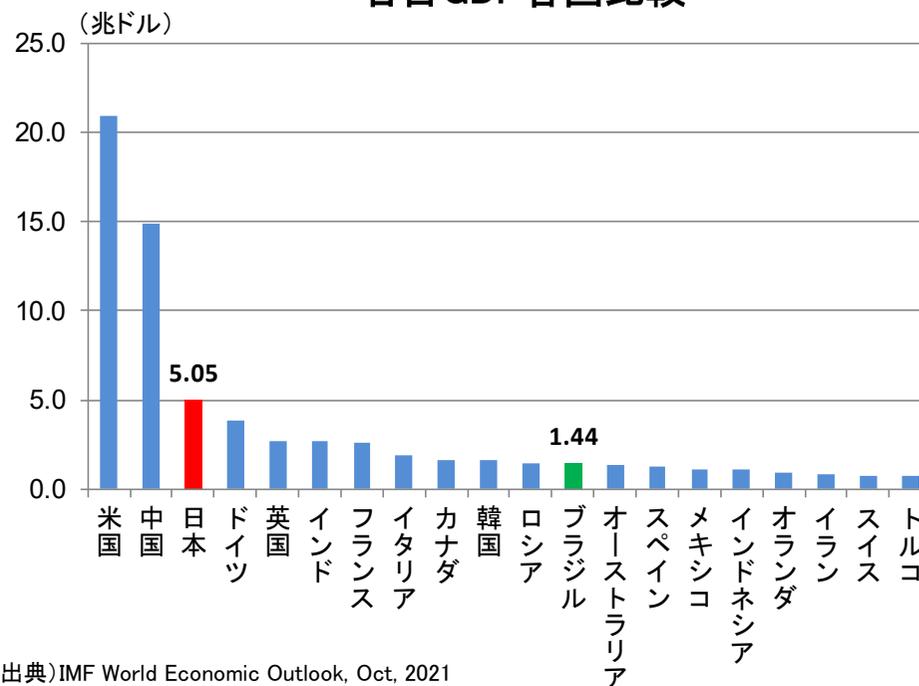
[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror\\_259.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_259.html)

# ブラジル経済・二国間経済関係概観

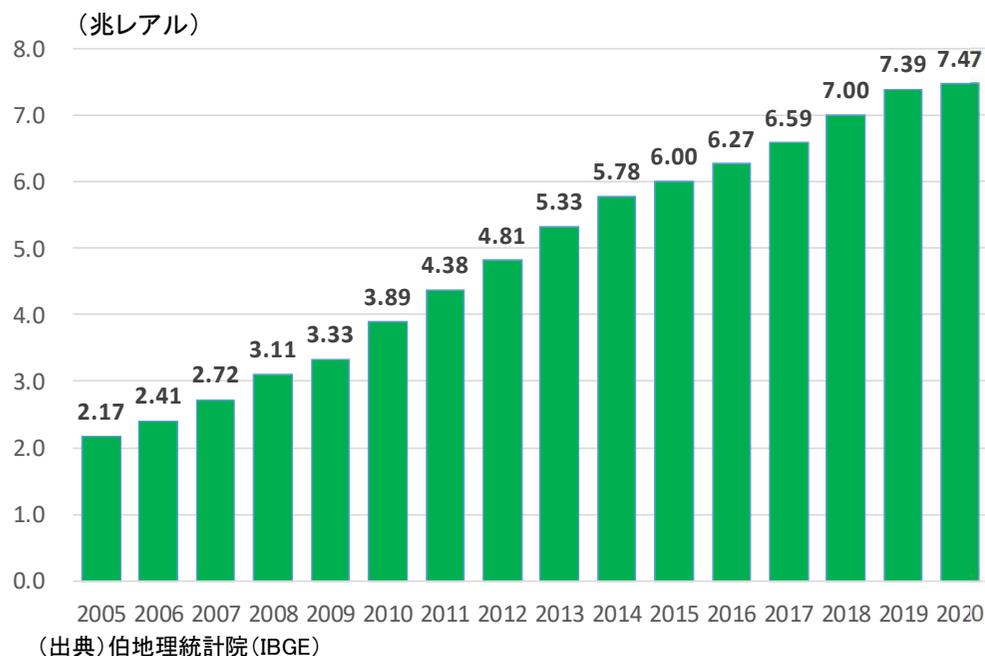
## 1. 経済構造

1. 人口約2億1,176万人、面積約851万km<sup>2</sup>(2020年)
2. 世界第12位の経済規模(名目GDP約1兆4,447億ドル(2020年):日本の約29%)。一人当たりGDP(約6,823ドル(2020年))は、日本の約17%。
3. 世界有数の農業・資源国であるが、産業別国内総生産(GDP)額では第三次産業(サービス業)が高いウェイトを占めている。
4. GDPを需要項目別で見ると、家計消費や総固定資本形成(投資)といった内需が成長に寄与している。

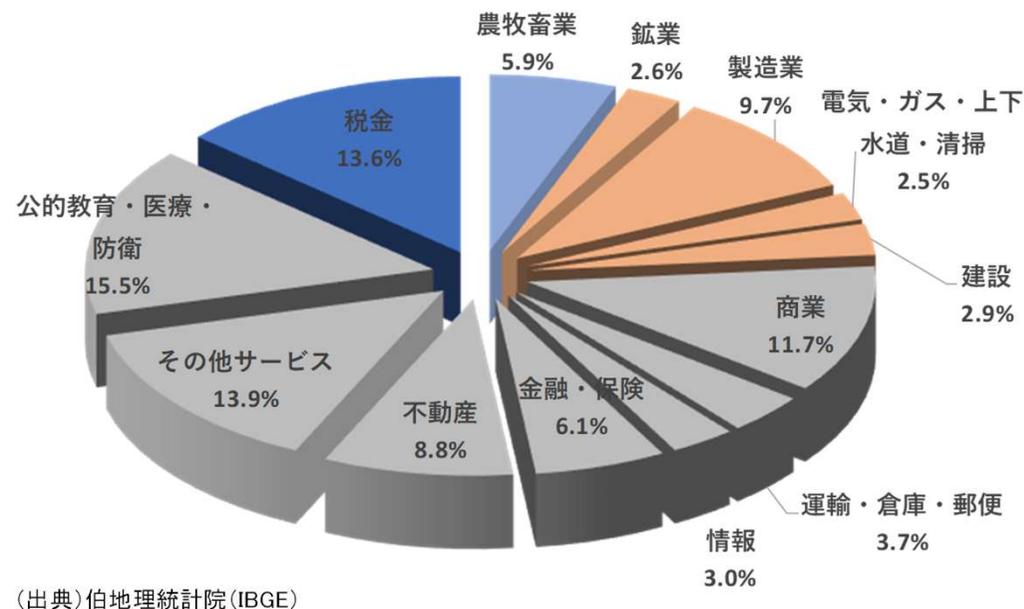
## 名目GDP各国比較



## 名目GDPの推移

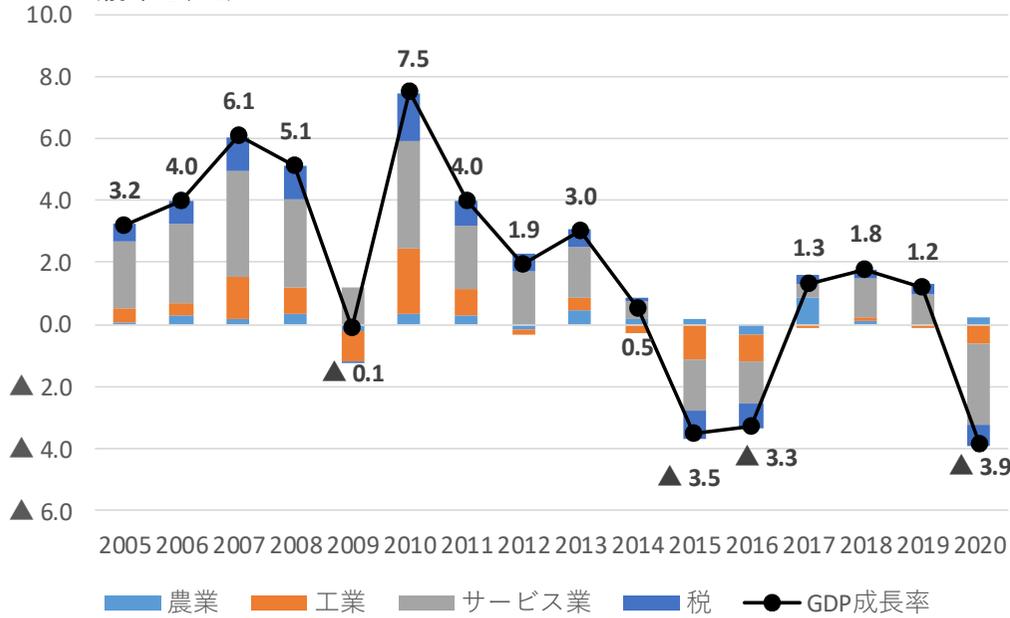


## 名目GDPの産業別構成比(2020年)



## 実質GDP成長率と産業別寄与度の推移(暦年)

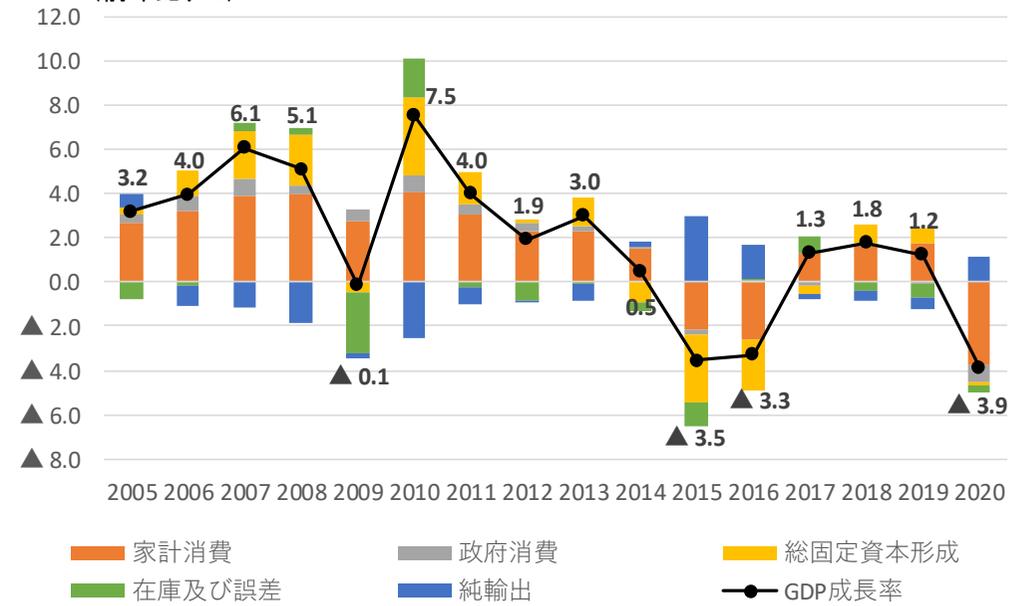
(前年比、%)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)、産業別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算

## 実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移(暦年)

(前年比、%)

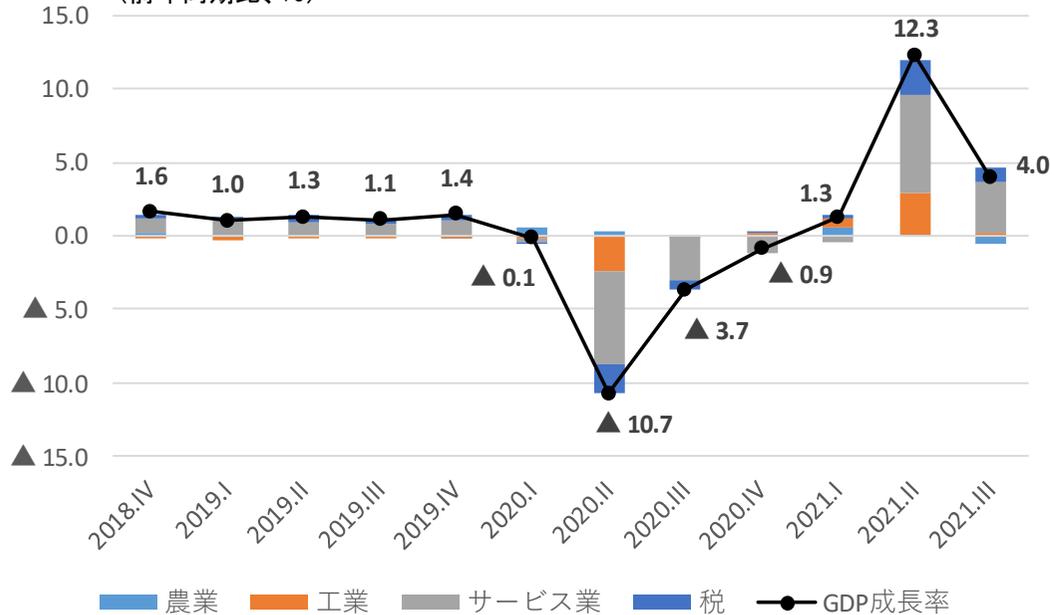


(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

※需要項目別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算、在庫及び誤差はGDP全体から各需要項目を除いたもの

## 実質GDP成長率と産業別寄与度の推移(四半期)

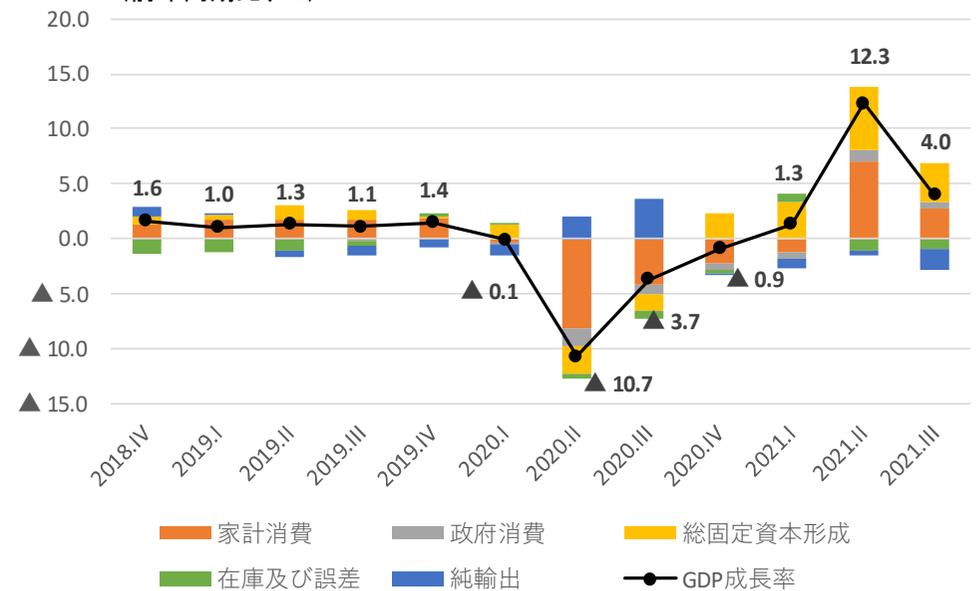
(前年同期比、%)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)、産業別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算

## 実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移(四半期)

(前年同期比、%)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

※需要項目別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算、在庫及び誤差はGDP全体から各需要項目を除いたもの

## II. 経済の現状

ブラジル地理統計院 (IBGE) が12月に発表した2021年第3四半期のGDP成長率は、前期比▲0.1% (2四半期連続のマイナス成長)、前年同期比+4.0% (3四半期連続のプラス成長) となった。

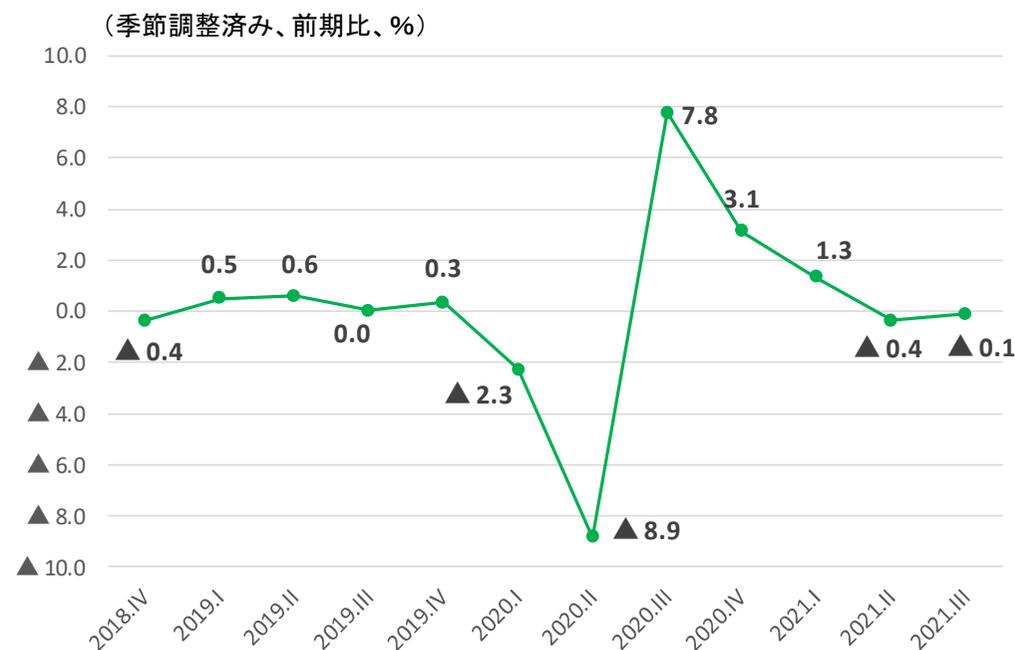
(%、括弧内の数値は寄与度)

		前期比 (季調済)		前年同期比 (原数値)	
実質GDP		▲ 0.1		4.0	
産業別	農業	▲ 8.0	(▲ 0.6)	▲ 9.0	(▲ 0.6)
	工業	0.0	(▲ 0.0)	1.3	(0.2)
	鋳業	▲ 0.4	(▲ 0.0)	3.5	(0.0)
	製造業	▲ 1.0	(▲ 0.1)	▲ 0.7	(▲ 0.1)
	電気、ガス、水道	▲ 1.1	(▲ 0.0)	▲ 4.6	(▲ 0.1)
	建設業	3.9	(0.2)	10.9	(0.5)
	サービス業	1.1	(0.7)	5.8	(3.5)
	商業	▲ 0.4	(▲ 0.0)	2.8	(0.2)
	運輸、倉庫、郵便	1.2	(0.0)	13.1	(0.3)
	情報、通信	2.4	(0.1)	14.8	(0.6)
金融、保険	▲ 0.5	(▲ 0.1)	▲ 1.3	(▲ 0.2)	
不動産	0.0	(▲ 0.0)	1.7	(0.2)	
その他サービス業	4.4	(0.5)	13.5	(1.5)	
公共サービス	0.8	(0.1)	2.9	(0.4)	
需要項目別	家計消費	0.9	(0.6)	4.2	(2.8)
	政府消費	0.8	(0.1)	3.5	(0.6)
	総固定資本形成	▲ 0.1	(▲ 0.0)	18.8	(3.4)
	輸出 (財・サービス)	▲ 9.8	(▲ 1.5)	4.0	(0.6)
	輸入 (財・サービス)	▲ 8.3	(▲ 1.2)	20.6	(2.4)
	純輸出 (財・サービス)	-	(▲ 0.3)	-	(▲ 1.9)

(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

産業別及び需要項目別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算したもの。

## 実質GDP成長率の推移(四半期)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

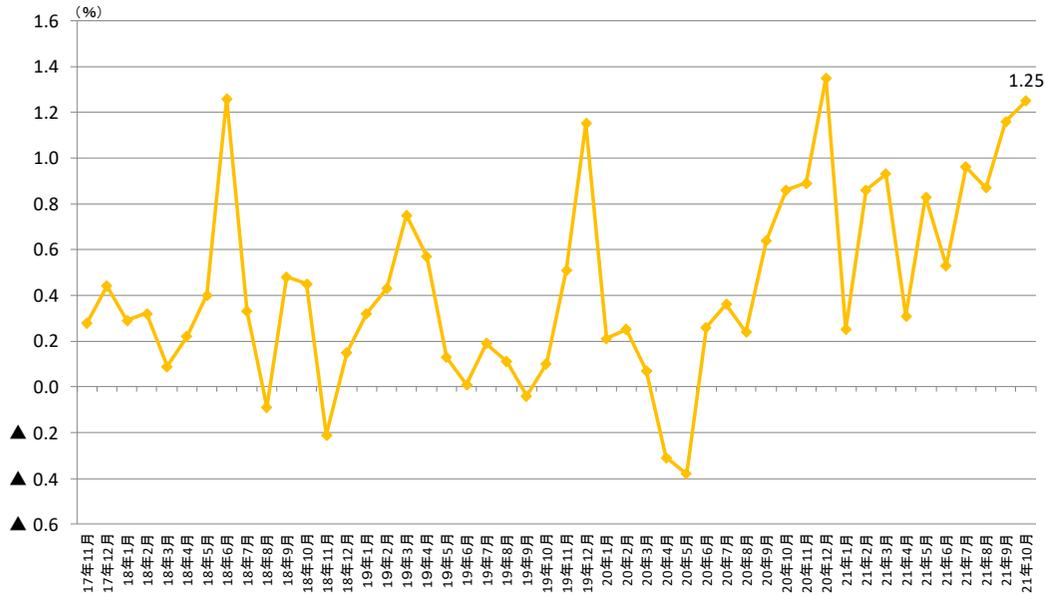
## 《各機関によるGDP成長率見通し》

	2021	2022
IMF (2021年10月)	+5.2%	+1.5%
伯経済省 (2021年11月)	+5.1%	+2.1%
伯中銀 (2021年9月)	+4.7%	+2.1%
伯中銀Focus (2021年11月26日)	+4.78%	+0.58%

# 物価の動向

10月の拡大消費者物価指数(IPCA)は前月比+1.25%、直近12か月累計では10.67%となった。

## 拡大消費者物価指数(IPCA)上昇率の推移(各月)

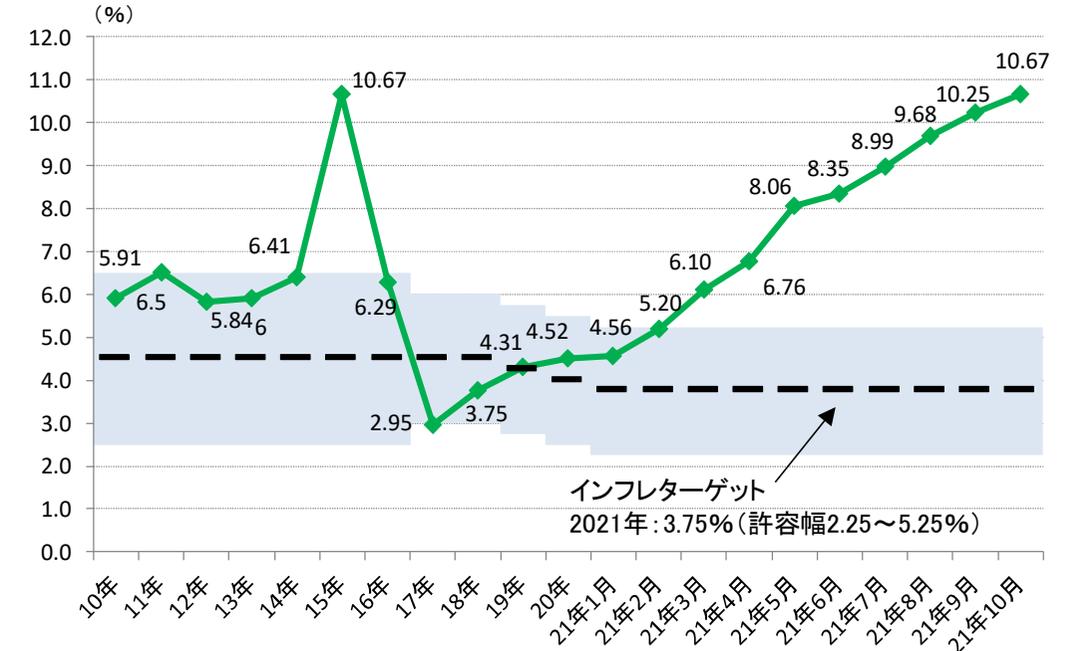


(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

## 政策金利

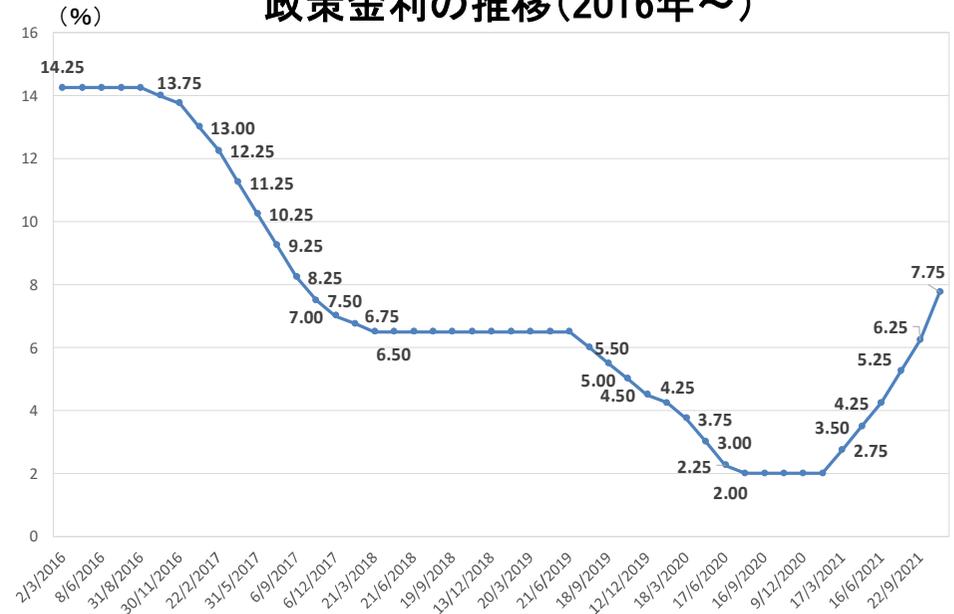
現行の政策金利 (Selicレート) は7.75%。伯中央銀行金融政策委員会 (COPOM) は、2021年3月、5月、6月、8月、9月、10月と6回連続で利上げを実施。次回会合は12月7～8日に開催。

## 拡大消費者物価指数(IPCA)上昇率の推移(12か月累計)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

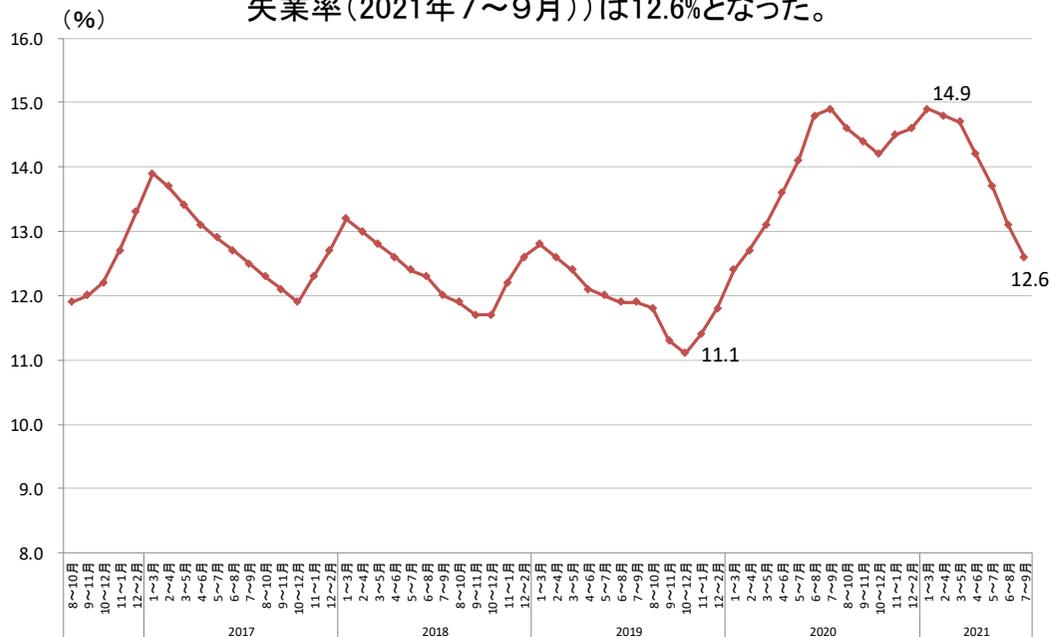
## 政策金利の推移(2016年～)



# 労働市場、消費、生産、財政収支の動向

## 失業率の推移(3か月移動平均)

失業率(2021年7~9月)は12.6%となった。



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

## 小売売上高指数の推移(月次)

小売売上高(9月)は前月比▲1.3%、前年同月比▲5.5%となった。  
(2014年=100、季調済)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

## 鉱工業生産指数の推移(月次)

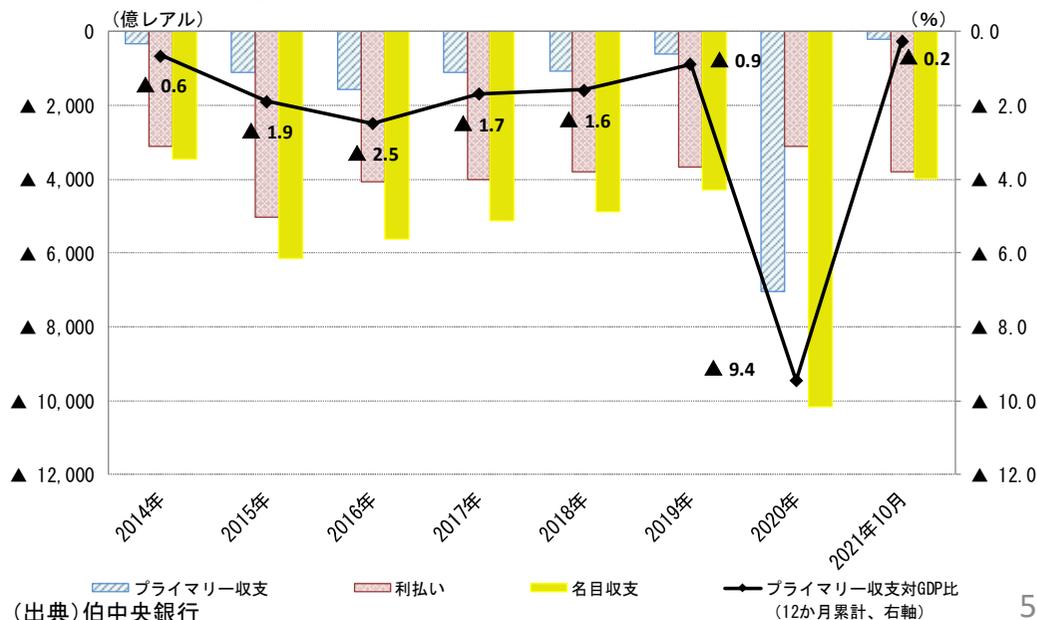
鉱工業生産(9月)は前月比▲0.4%、前年同月比でも▲3.9%となった。



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

## 財政収支の推移

2021年10月のプライマリーバランスは▲204億レアル、利払いは▲3,783億レアル、名目収支は▲3,987億レアルとなった。



(出典) 伯中央銀行

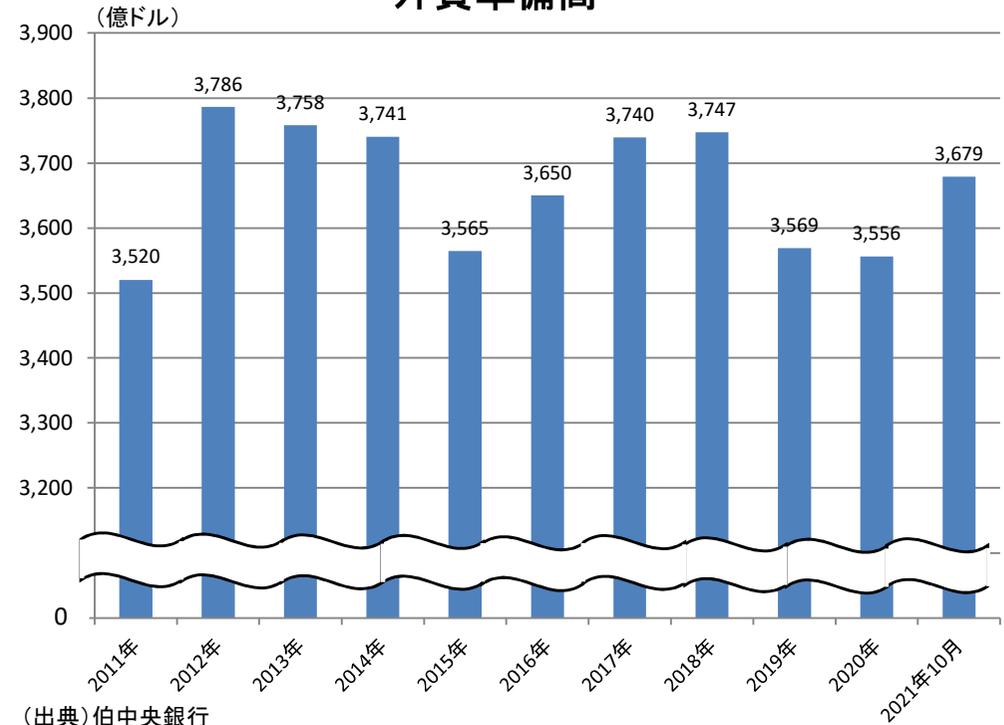
# 国際収支の動向

## 国際収支

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年 1-10月
経常収支	▲ 245	▲ 220	▲ 515	▲ 650	▲ 245	▲ 158
貿易収支	445	573	434	265	324	359
サービス収支	▲ 306	▲ 383	▲ 360	▲ 355	▲ 209	▲ 136
第1次所得収支	▲ 415	▲ 432	▲ 588	▲ 573	▲ 383	▲ 409
第2次所得収支	31	21	▲ 0	12	23	28
資本移転収支	3	4	4	4	41	2
金融収支	▲ 161	▲ 171	▲ 523	▲ 644	▲ 125	▲ 172
直接投資	▲ 596	▲ 475	▲ 761	▲ 464	▲ 413	▲ 238
対外直接投資	147	213	20	228	▲ 35	220
対内直接投資	743	689	782	692	378	458
証券投資	200	177	69	192	129	▲ 43
金融派生商品	▲ 10	7	28	17	54	▲ 10
その他投資	152	69	113	▲ 128	247	▲ 69

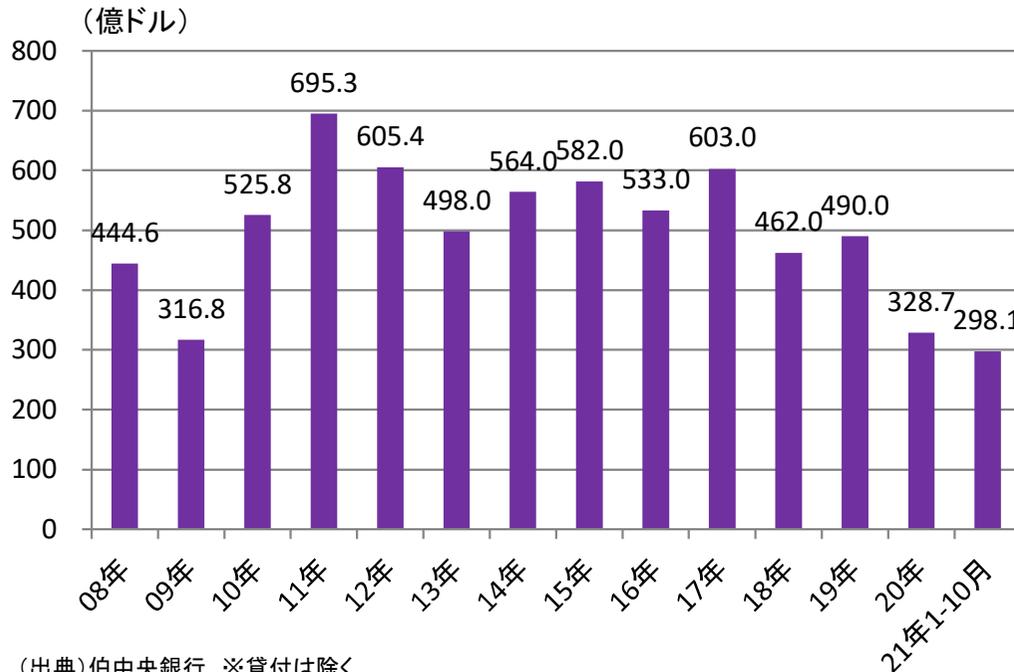
(出典) 伯中央銀行

## 外貨準備高



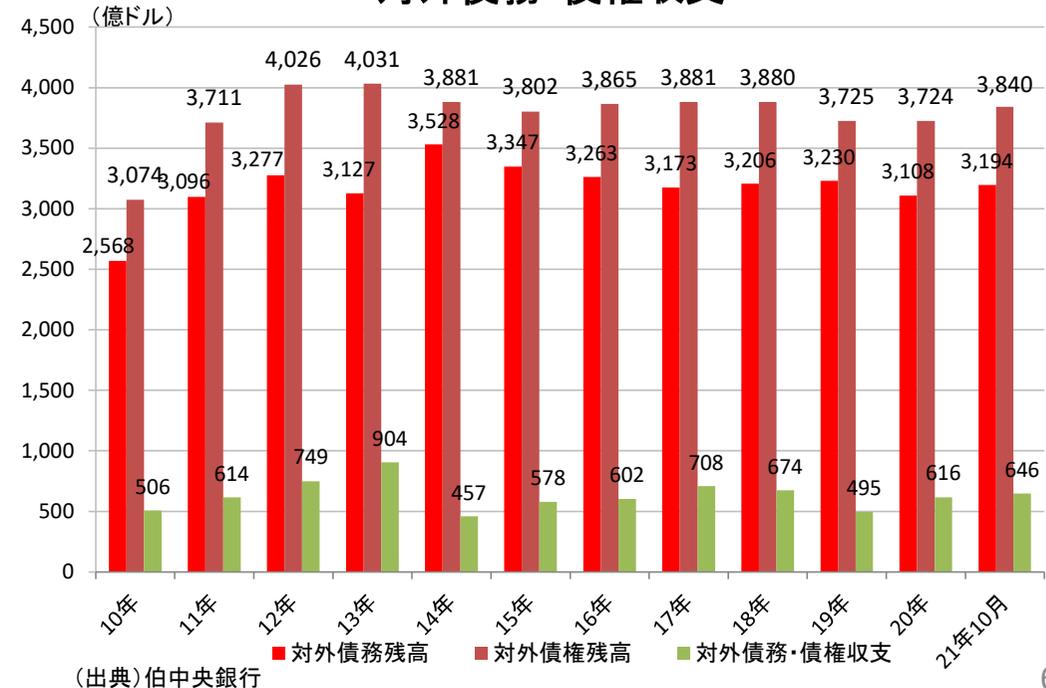
(出典) 伯中央銀行

## 外国直接投資(資本参加分)流入額



(出典) 伯中央銀行 ※貸付は除く

## 対外債務・債権収支



(出典) 伯中央銀行

# 為替・株価の推移

11月の為替市場は5.40～5.68リアル/ドルで推移。

月の前半は5.40～5.68リアル/ドルで推移。国内外の金融政策の動向や、プレカトリオに係る憲法修正案の動向等を好感してリアル高傾向。

月の後半は5.50～5.62リアル/ドルで推移。ブラジルの景気見通しの悪化、米国の金融緩和縮小を巡る動向、新変異種の感染確認等によりリアル安傾向。

## 為替の推移(対米ドル)



(出典) Bloomberg

11月の株式市場は101,915～107,595ポイントで推移。

月の前半は103,412～107,595ポイントで推移。企業決算やプレカトリオに係る憲法修正案の動向等を材料に上昇傾向。

月の後半は101,915～105,811で推移。ブラジルの景気見通しの悪化、原油価格の動向、米国金融政策の動向、新変異種の感染確認等を材料に下落傾向。

## 株価指数(Ibovespa)の推移



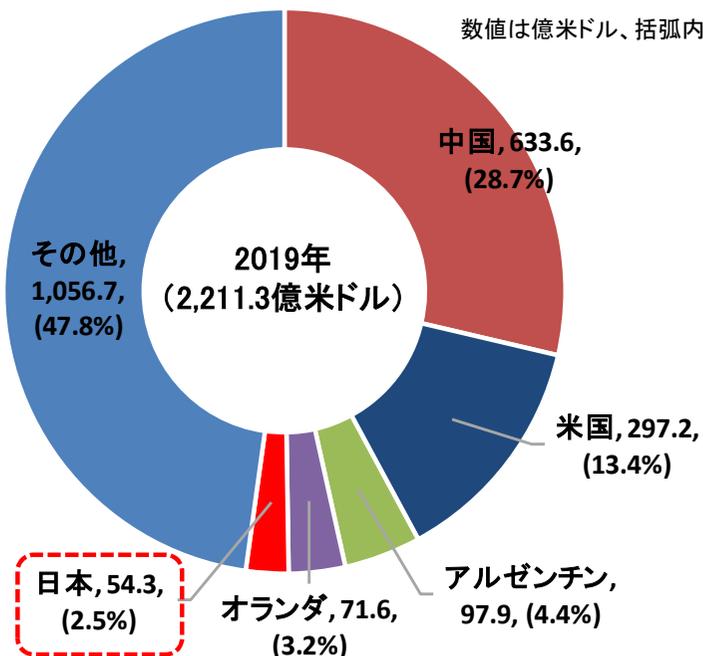
(出典) B3

### Ⅲ. 貿易動向

ブラジルの貿易は、輸出、輸入ともに中国、米国、アルゼンチンが上位に占めている。2020年においては、日本は貿易相手国としては輸出、輸入ともに上位6位となっている。

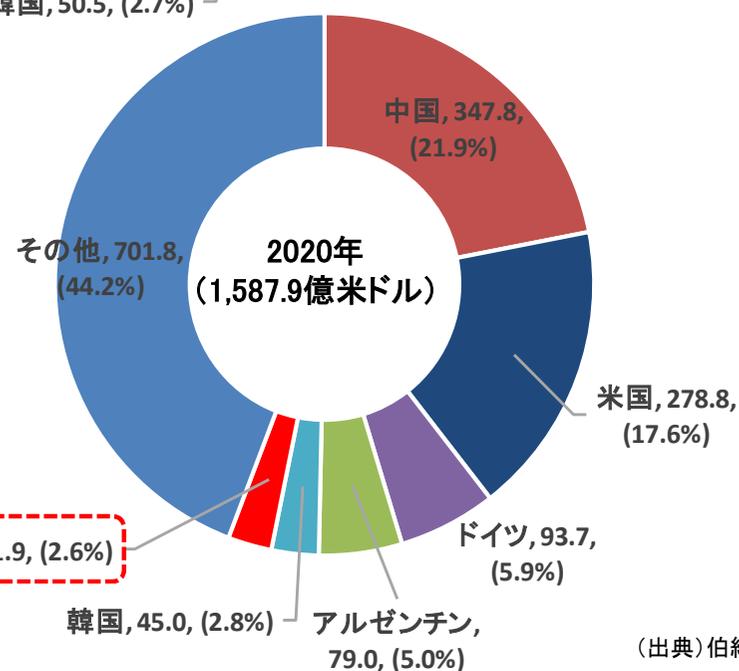
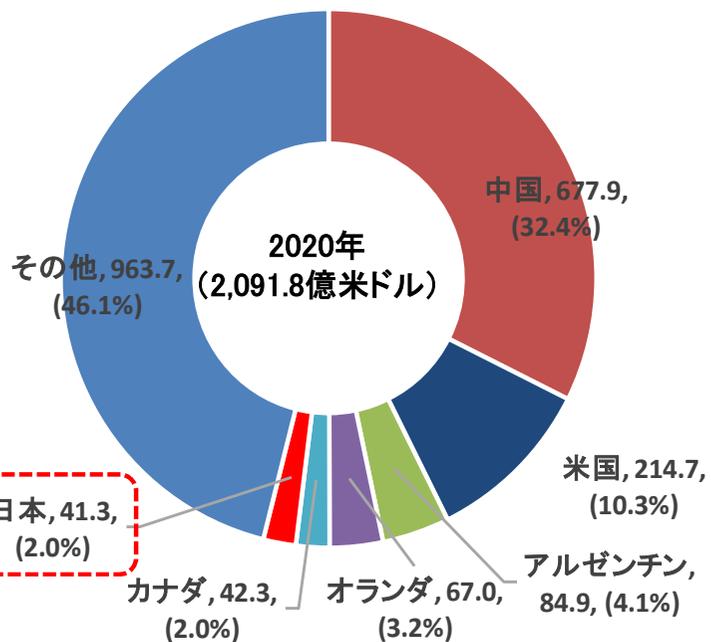
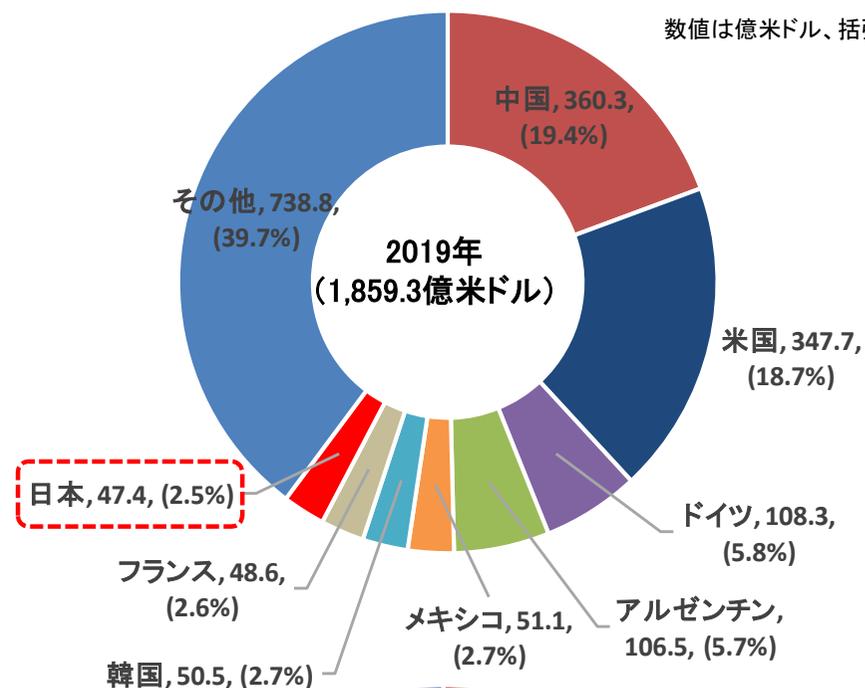
#### 輸出額と構成比(国別)

数値は億米ドル、括弧内は構成比



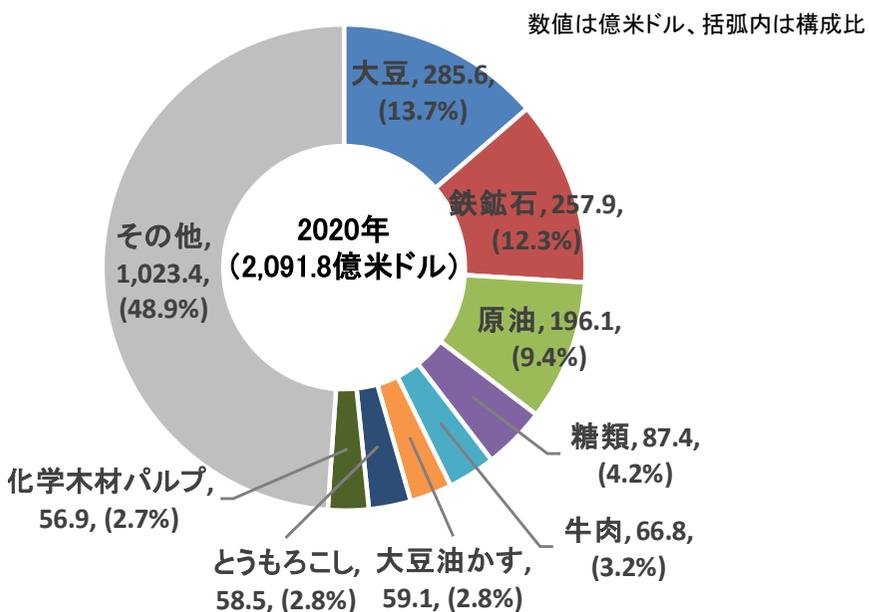
#### 輸入額と構成比(国別)

数値は億米ドル、括弧内は構成比

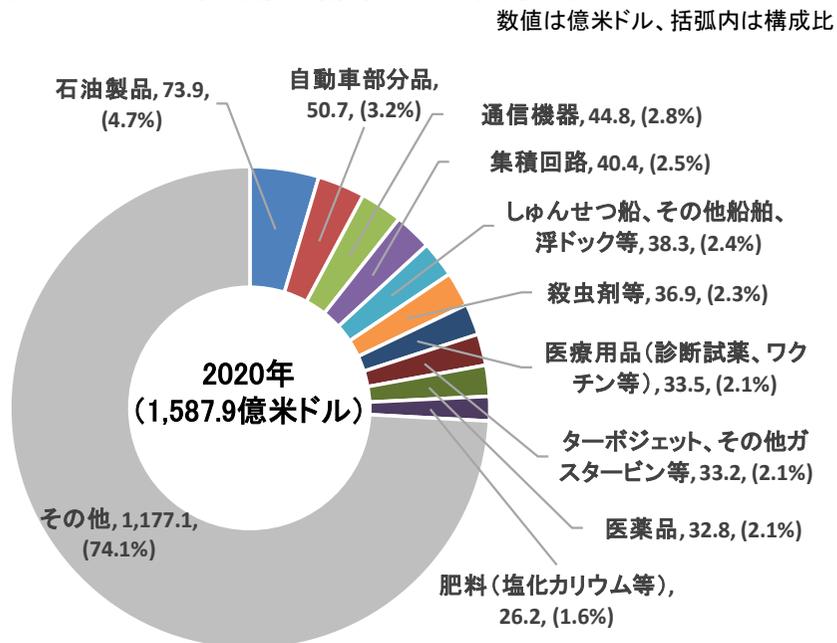


主要輸出品目は食品(大豆、肉類、糖類等)、資源(鉄鋼石、原油等)。主要輸入品目は石油製品、自動車部分品を中心に、電気機器や医療用品など幅広い品目にわたっている。

## ブラジルの主要輸出品目と主要相手国



## ブラジルの主要輸入品目と主要相手国



## 【大豆】

	億米ドル	構成比(%)
合計	285.6	100.0
① 中国	209.0	73.2
② オランダ	11.1	3.9
③ スペイン	9.6	3.3
④ タイ	9.1	3.2
⑤ トルコ	7.2	2.5

## 【原油】

	億米ドル	構成比(%)
合計	196.1	100.0
① 中国	113.5	57.8
② 米国	13.6	6.9
③ インド	12.2	6.2
④ スイス	10.4	5.3
⑤ ポルトガル	9.1	4.6

## 【鉄鋼石】

	億米ドル	構成比(%)
合計	257.9	100.0
① 中国	185.2	71.8
② マレーシア	16.9	6.6
③ 日本	8.9	3.5
④ オマーン	5.8	2.3
⑤ オランダ	5.7	2.2

## 【糖類】

	億米ドル	構成比(%)
合計	87.4	100.0
① 中国	12.9	14.8
② アルジェリア	6.7	7.7
③ バングラデシュ	6.3	7.2
④ インド	4.8	5.5
⑤ インドネシア	4.7	5.3

## 【石油製品】

	億米ドル	構成比(%)
合計	73.9	100.0
① 米国	53.2	72.0
② スペイン	3.4	4.7
③ インド	2.6	3.5
④ オランダ	2.5	3.3
⑤ UAE	1.6	2.2

## 【通信機器】

	億米ドル	構成比(%)
合計	44.8	100.0
① 中国	28.1	62.6
② ベトナム	7.9	17.6
③ 米国	2.1	4.6
④ 香港	1.2	2.8
⑤ メキシコ	1.2	2.6

## 【自動車部分品】

	億米ドル	構成比(%)
合計	50.7	100.0
① 日本	6.2	12.2
② 中国	6.0	11.9
③ ドイツ	5.4	10.6
④ メキシコ	5.3	10.5
⑤ 韓国	4.9	9.7

## 【集積回路】

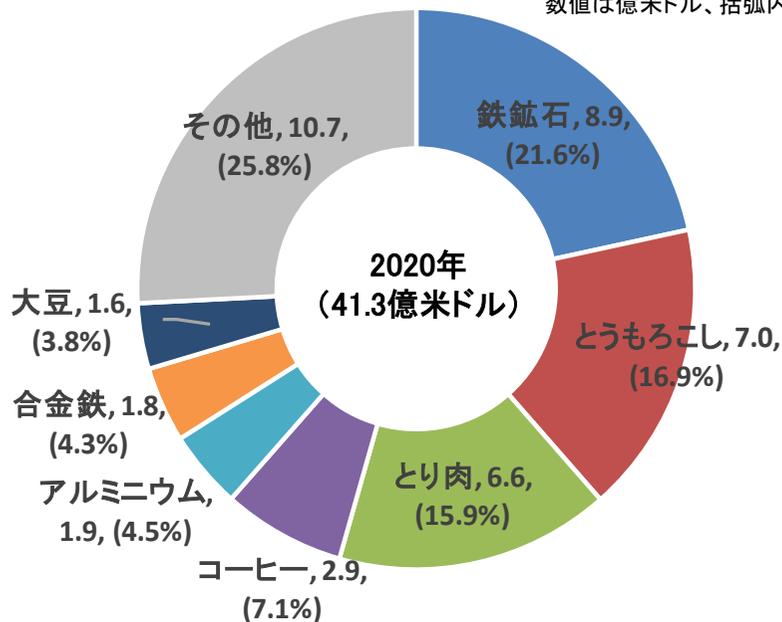
	億米ドル	構成比(%)
合計	40.4	100.0
① 韓国	10.2	25.3
② 中国	9.4	23.3
③ 台湾	8.4	20.9
④ ベトナム	4.7	11.7
⑤ マレーシア	2.4	5.9

# 対日貿易

対日貿易においては、主要輸出品目は資源（鉄鉱石、アルミニウム等）や食品（大豆、トウモロコシ、肉類、コーヒー等）、主要輸入品目は自動車関連（部分品、完成車）が中心となっている。

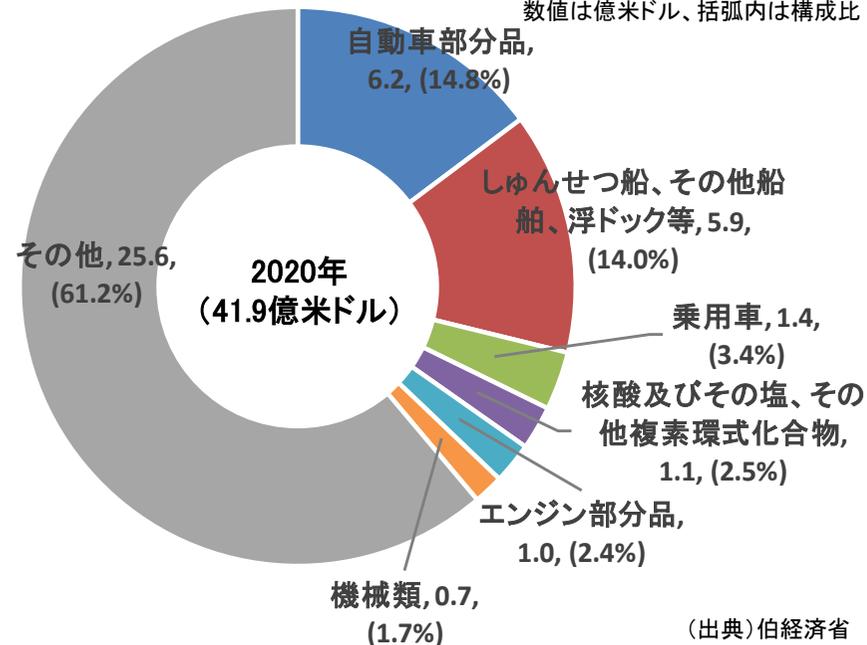
## ブラジルの対日本主要輸出品目

数値は億米ドル、括弧内は構成比



## ブラジルの対日本主要輸入品目

数値は億米ドル、括弧内は構成比



(出典) 伯経済省

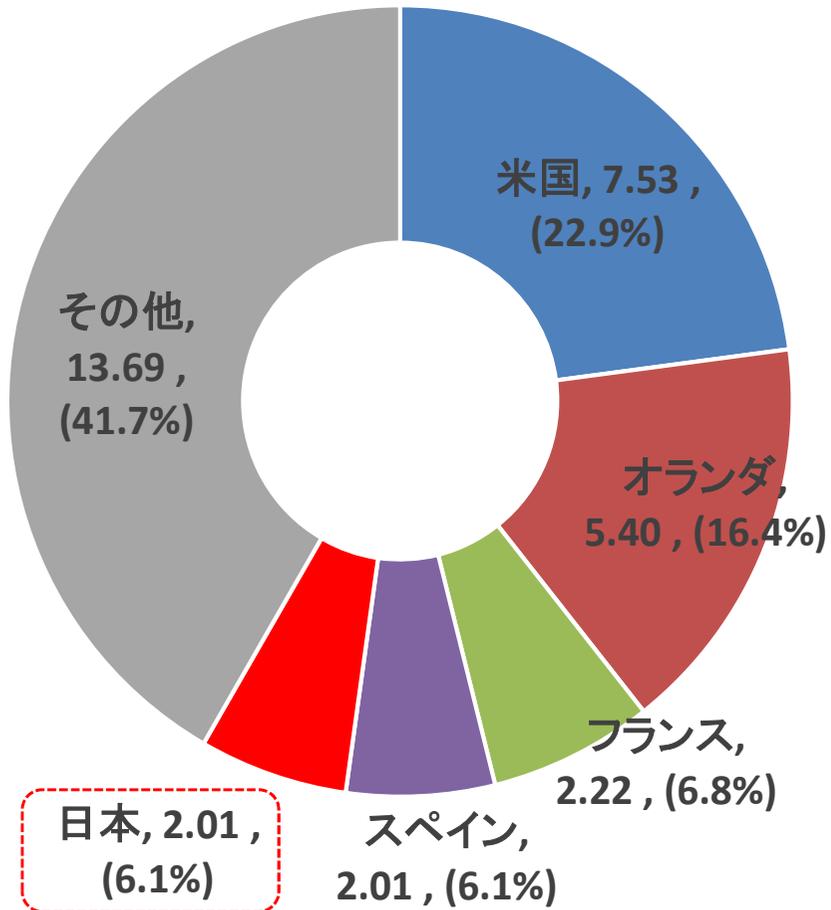
## ブラジルの対日本主要輸出品目の日本側から見たブラジルの構成比(2020年)

品目	億円	構成比 (%)	品目	億円	構成比 (%)	品目	億円	構成比 (%)	品目	億円	構成比 (%)
<b>【鉄鉱石】</b>			<b>【とうもろこし】</b>			<b>【とり肉】</b>			<b>【コーヒー】</b>		
合計	10,308.0	100.0	合計	3,515.9	100.0	合計	1,216.5	100.0	合計	1,257.8	100.0
① 豪州	5,382.6	52.2	① 米国	2,245.6	63.9	① <u>ブラジル</u>	791.1	65.0	① <u>ブラジル</u>	326.6	26.0
② <u>ブラジル</u>	3,052.2	29.6	② <u>ブラジル</u>	1,204.9	34.3	② タイ	372.6	30.6	② コロンビア	228.4	18.2
③ カナダ	738.4	7.2	③ 南ア共和国	31.1	0.9	③ 米国	25.1	2.1	③ ベトナム	181.4	14.4
④ 南ア共和国	371.0	3.6	④ ロシア	16.4	0.5	④ ハンガリー	9.8	0.8	④ グアテマラ	106.6	8.5
⑤ インド	208.8	2.0	⑤ フランス	7.5	0.2	⑤ フランス	9.2	0.8	⑤ エチオピア	81.5	6.5
<b>【アルミニウム】</b>			<b>【合金鉄】</b>			<b>【大豆】</b>					
合計	3,825.1	100.0	合計	1,806.2	100.0	合計	1,591.6	100.0			
① ロシア	728.2	19.0	① カザフスタン	385.1	21.3	① 米国	1,158.3	72.8			
② 豪州	633.5	16.6	② <u>ブラジル</u>	236.3	13.1	② カナダ	221.4	13.9			
③ UAE	527.3	13.8	③ ロシア	191.0	10.6	③ <u>ブラジル</u>	184.6	11.6			
④ NZ	356.3	9.3	④ 南ア共和国	186.0	10.3	④ 中国	24.6	1.5			
⑤ 中国	269.5	7.0	⑤ インド	147.3	8.2	⑤ ロシア	2.3	0.1			
⑥ <u>ブラジル</u>	226.8	5.9									

※日伯ともにHS番号4桁の数値。鉄鉱石2601、とうもろこし1005、とり肉0207、コーヒー0901、アルミニウム7601、合金鉄(フェロアロイ)7202、大豆1201

## IV. 日伯投資

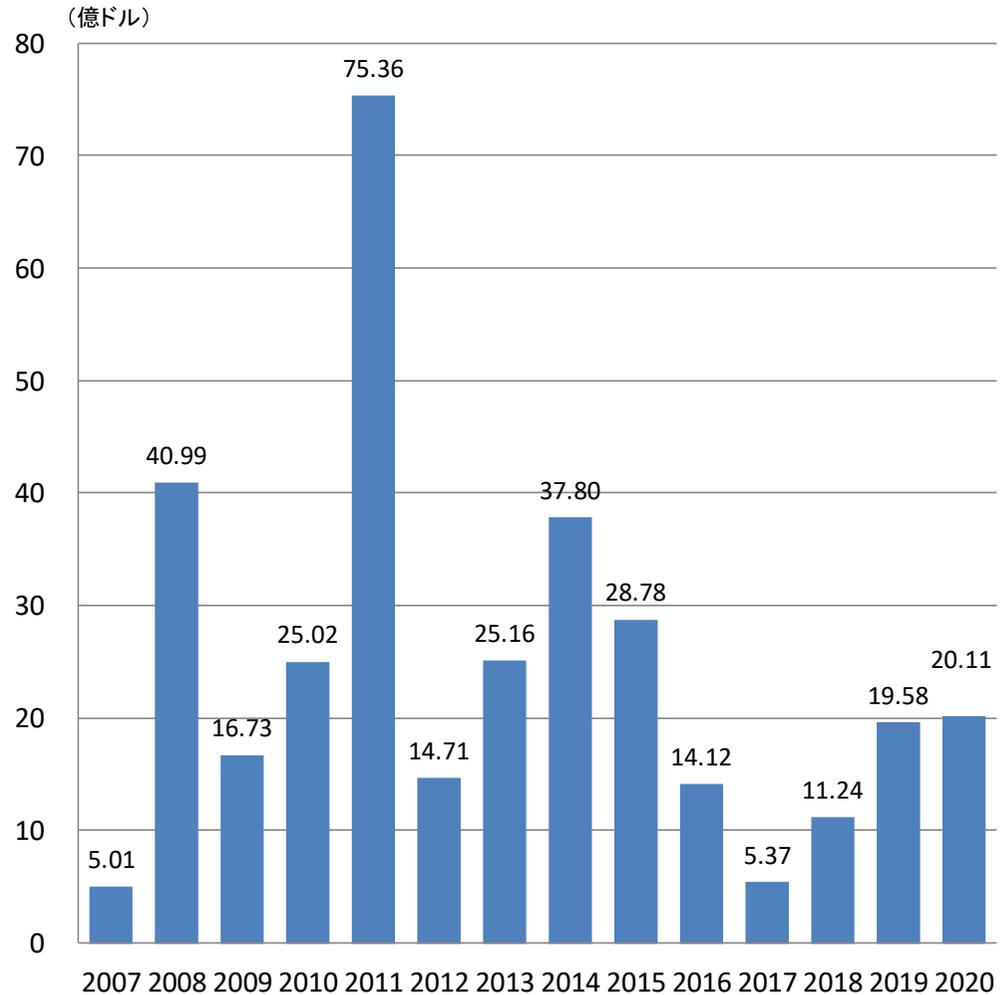
対ブラジル直接投資(資本参加分)の国別構成比  
総額328.69億ドル(2020年)



(出典) 伯中央銀行

※ 中国:0.44%。但し、第三国経由の投資額が含まれていないため、  
実際よりも少ない数値となっている。

日本の対ブラジル直接投資(資本参加分)の推移



(出典) 伯中央銀行